

REC'D 6	SEP	2004
WIPO		PCT

PCT

国際予備審查報告

(法第12条、法施行規則第56条) [PCT36条及びPCT規則70]

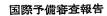
出願人又は代理人 の春類記号 NKK-201-PCT	今後の手続きについては、国際予備審査報告の送付通知(様式PCT/ IPEA/416)を参照すること。				
国際出願番号 PCT/JP03/07730	国際出願日 (日.月.年) 18.06.2003 (日.月.年) 19.06.2002				
国際特許分類 (IPC) Int.Cl'A61K47/30,	47/34, 9/127, 31/704, A61P35/00				
出題人 (氏名又は名称) 日本化薬株式会社					
1. 国際予備審査機関が作成したこの	国際予備審査報告を法施行規則第57条(PCT36条)の規定に従い送付する。				
2. この国際予備審査報告は、この表	紙を含めて全部で3 ページからなる。				
この国際予備審査報告には、附属書類、つまり補正されて、この報告の基礎とされた及び/又はこの国際予備審査機関に対してした訂正を含む明細書、請求の範囲及び/又は図面も添付されている。 (PCT規則70.16及びPCT実施細則第607号参照) この附属書類は、全部で ページである。					
3. この国際予備審査報告は、次の内	日容を含む。				
I X 国際予備審査報告の基	I X 国際予備審査報告の基礎				
п					
II					
IV					
V X PCT35条(2)に規定する新規性、進歩性又は産業上の利用可能性についての見解、それを裏付けるための文献及び説明 VI ある種の引用文献					
VII 国際出願の不備	VII 国際出願の不備				
WI 国際出願に対する意見	ŗ				
	·				
国際予備審査の請求書を受理した日 27.11.2003	国際予備審査報告を作成した日 30.08.2004				
名称及びあて先 日本国特許庁 (IPEA/J 郵便番号100-891	5 小畑 麻子				
東京都千代田区霞が関三丁目	4番3号 愛託来具 03-3581-1101 内線 3451				



国際予備審查報告

国際出願番号 PCT/JP03/07730

1. 国際予備審査報告の基礎					
1. この国際予備審査報告は下記の出願書類に基づいて作成された。 (法第6条 (PCT14条) の規定に基づく命令に 応答するために提出された差し替え用紙は、この報告書において「出願時」とし、本報告書には添付しない。 PCT規則70.16,70.17)					
	·				
が帰り、毎一ページ、国	願時に提出されたもの 除予備審査の請求書と共に提出されたもの 付の書簡と共に提出されたもの				
請求の範囲 第 項、P	出願時に提出されたもの PCT19条の規定に基づき補正されたもの 国際予備審査の請求書と共に提出されたもの 付の書簡と共に提出されたもの				
	出願時に提出されたもの 国際予備審査の請求審と共に提出されたもの 付の書簡と共に提出されたもの				
明細曹の配列表の部分 第 ページ、出 パージ、日 パージ・ロージ・ロージ・ロージ・ロージ・ロージ・ロージ・ロージ・ロージ・ロージ・ロ	出願時に提出されたもの 国際予備審査の請求書と共に提出されたもの 付の書簡と共に提出されたもの				
2. 上記の出願書類の言語は、下記に示す場合を除くほか、この日	国際出願の言語である。				
上記の書類は、下記の言語である語である。					
国際調査のために提出されたPCT規則23.1(b)にいう翻訳文の言語 PCT規則48.3(b)にいう国際公開の言語 国際予備審査のために提出されたPCT規則55.2または55.3にいう翻訳文の言語					
3. この国際出願は、ヌクレオチド又はアミノ酸配列を含んでおり、次の配列表に基づき国際予備審査報告を行った。					
この国際出願に含まれる魯面による配列表	i .				
□ この国際出願と共に提出された磁気ディスクによる配列 □ 出願後に、この国際予備審査(または調査)機関に提出	出された書面による配列表				
□□ 出願後に、この国際予備審査(または調査)機関に提出	Hされた磁気ディスクによる配列表				
□ 出願後に提出した書面による配列表が出願時における国際出願の開示の範囲を超える事項を含まない旨の陳述書の提出があった 書面による配列表に記載した配列と磁気ディスクによる配列表に記録した配列が同一である旨の陳述書の提出があった。					
4. 補正により、下記の審類が削除された。	ページ				
□ 明細書 第 □ 請求の範囲 第					
図面 図面の第					
5. この国際予備審査報告は、補充欄に示したように、補正が出願時における開示の範囲を超えてされたものと認められるので、その補正がされなかったものとして作成した。(PCT規則70.2(c) この補正を含む差し替え用紙は上記1. における判断の際に考慮しなければならず、本報告に添付する。)					
·					



国際出願番号 PCT/JP03/07730

V. 新規性、進歩性又は産業上の利 文献及び説明	用可能性についての法質	第12条(PCT35条(2))に定める見	解、それを裏付ける
1. 見解	·		
新規性(N)	請求の範囲 請求の範囲	1-8	有 無
進歩性(IS)	請求の範囲 請求の範囲	1-8	有 無
産業上の利用可能性(IA)	請求の範囲 請求の範囲	1-8	
進請では、 世間1-8については 世間1-8水では 大でに、 でに、 でに、 でに、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では、 では	SEARCH DEVELOPM ドカリング 大学 では、 大学をおいい、 大学をおいい、 大学をおいい、 大学をおいい。 大学をおいい、 大学をおいい。 大学をはいい、 大学をはいい。 大学をはいり、 大学をはいい。 大学をはいる。 大学をはいる。 大学をはいる。 大学をはいる。 大学をはいる。 大学をもの。 大学をもの。 大学をもの。 ため。 たる。 たる。 たる。 たる。 たる。 たる。 たる。 たる。 たる。 たる	ENT CORPORATION OF JAPAN)1 ーポリ(βーベンジル L-アスノスリン・アストーでは、アミノを構造があれている。 は、有効成分の濃度をおいては、有効成分の濃度をある。は、っているといるがあるといるがあるといるがあるといるがある。 がでは、有効があるといるがある。 のでは、ないない。 のでは、ないないない。 のでは、ないないないない。 のでは、ないないない。 のでは、ないないないない。 のでは、ないないないないない。 のでは、ないないないないないないない。 のでは、ないないないないないないないないないないないないないないないないないないない	ペルテからのととと がおりなりととを でののこのでは がある。 でののこのでは でののでである。 でののででは でののでである。 でののでである。 でののでである。 でのできる。 でのでのできる。 でのできる。 でのできる。 でのできる。 でのできる。 でのできる。 でのでのできる。 でのでのでのでのできる。 でのできる。 でのできる。 でのでのでのでのできる。 でのでのできる。 でのでのでのでのできる。 でのでのでのでのでのでのでのでのでのでのでのでのでのでのでのでのでのでのでの







PCT

INTERNATIONAL PRELIMINARY EXAMINATION REPORT

(PCT Article 36 and Rule 70)

			ication of Transmittal of International Examination Report (Form PCT/IPEA/416)	
International application No. PCT/JP2003/007730	International filing date (da. 18 June 2003 (18.		Priority date (day/month/year) 19 June 2002 (19.06.2002)	
International Patent Classification (IPC) or national classification and IPC A61K 47/30, 47/34, 9/127, 31/704, A61P 35/00				
Applicant NIPPON KAYAKU KABUSHIKI KAISHA				
 This international preliminary examination report has been prepared by this International Preliminary Examining Authority and is transmitted to the applicant according to Article 36. This REPORT consists of a total of				
VII Certain defects in the international application VIII Certain observations on the international application				
Date of submission of the demand	Date	of completion of	of this report	
27 November 2003 (27.1	1.2003)	30 A	August 2004 (30.08.2004)	
Name and mailing address of the IPEA/JP	Auth	orized officer		
Facsimile No.	Tele	hone No.		

Form PCT/IPEA/409 (cover sheet) (July 1998)





Internal application No. PCT/JP2003/007730

I. B	I. Basis of the report				
1. With regard to the elements of the international application:*					
	the international application as originally filed .				
Γ	\exists	the desc	cription:		
		pages	, as originally filed		
		pages	, filed with the demand		
		pages	, filed with the letter of		
ſ	\neg	the clai			
۱ ۱		pages	, as originally filed		
		pages	, as amended (together with any statement under Article 19		
		pages	, filed with the demand		
		pages	, filed with the letter of		
Г	_	tha dua			
╽┖		the dra	as originally filed		
		pages pages	, to originary mee		
		pages	, filed with the letter of		
١,		-			
[] ti	he seque	ence listing part of the description:		
		pages	, as originally filed		
		pages	, filed with the demand		
l		pages	, filed with the letter of		
	the in	nternatio	to the language, all the elements marked above were available or furnished to this Authority in the language in which nal application was filed, unless otherwise indicated under this item. Its were available or furnished to this Authority in the following language which is:		
		the lar	nguage of a translation furnished for the purposes of international search (under Rule 23.1(b)).		
ł			nguage of publication of the international application (under Rule 48.3(b)).		
		the lar	nguage of the translation furnished for the purposes of international preliminary examination (under Rule 55.2 and/3).		
3.	With preli	regard minary e	to any nucleotide and/or amino acid sequence disclosed in the international application, the international examination was carried out on the basis of the sequence listing:		
		contai	ned in the international application in written form.		
		filed t	ogether with the international application in computer readable form.		
		furnis	hed subsequently to this Authority in written form.		
		furnis	hed subsequently to this Authority in computer readable form.		
			statement that the subsequently furnished written sequence listing does not go beyond the disclosure in the ational application as filed has been furnished.		
			tatement that the information recorded in computer readable form is identical to the written sequence listing has furnished.		
4.		The e	mendments have resulted in the cancellation of:		
7.	ш		the description, pages		
		H	the claims, Nos		
		H	the drawings, sheets/fig		
1		Ш	•		
5.		This rebeyone	eport has been established as if (some of) the amendments had not been made, since they have been considered to go d the disclosure as filed, as indicated in the Supplemental Box (Rule 70.2(c)).**		
	in th and	his repo 70.17).	sheets which have been furnished to the receiving Office in response to an invitation under Article 14 are referred to rt as "originally filed" and are not annexed to this report since they do not contain amendments (Rule 70.16).		
**	Any	replacei	nent sheet containing such amendments must be referred to under item 1 and annexed to this report.		



Internal application No.
PCT/JP03/07730

V. Reasoned statement under Article 35(2) with regard to novelty, inventive step or industrial applicability; citations and explanations supporting such statement					
1. Statement					
Novelty (N)	Claims	1-8	YES		
	Claims		NO		
Inventive step (IS)	Claims		YES		
`	Claims	1-8	МО		
Industrial applicability (IA)	Claims	1-8	YES		
	Claims		NO NO		
•					

2. Citations and explanations

Document 1: US, 5449513, A (Research Development Corporation of Japan), 12 September, 1995 (12.09.95)

Inventive step:

Claims 1-8

Document 1 describes a method for manufacturing composites of block copolymers and drugs wherein an AB-type block copolymer consisting of a hydrophilic structure moiety, such as poly(ethylene oxide)-poly(β-benzyl L-aspartate) block copolymer, and a hydrophobic polyaminoacid structure moiety, and drugs are dissolved in water and agitated, and describes that the said method does not include a dialysis process or an ultrafiltration process (Example 4).

Comparing the subject matter of claim 1 of the present application with the invention described in document 1, the only difference is that the former includes "a process of concentrating a solution" whereas the latter does not specify such a process, and they correspond to each other in any of the other features.

It is considered that concentrating an aqueous solution in order to increase the concentration of active ingredients or other purposes was a common technique used by a person skilled in the art in the field of pharmaceutical preparation prior to the filing of the present application. A person skilled in the art could have easily concentrated the preparations described in document 1 as required.

In addition, neither changing active ingredients, polymer structures, etc. as required, nor freeze-drying

preparations would require special creativity.

The effects of the subject matters of claims 1-8 of the present application would also not be beyond the expectation of a person skilled in the art in view of document 1.